

ステップアップ中国語

科目責任者：小鳥遊 信 子（語学・人文教育部門）

I. 前 文

現在、在日外国人住民の中で最も大きな割合を占めているのは中国人で、医療界においては今後、中国人に対する診療場面、中国人コメディカルとの協働場面が増加することが予想される。

本講座は中国語に興味を持っている学生を対象に中国語の継続学習に当たり、個別に合わせて学習サポートを行う。

II. 受入可能人数

人数は制限しない

III. 担当教員

小鳥遊 信 子（語学・人文教育部門）

IV. 学習内容

今後増加が予想される、日本に在住する中国人住民との職務上のコミュニケーションを念頭に、具体的な日常場面会話、医療場面会話の練習を通して、生涯学習の観点から受講後も継続的に中国語を学習するための基礎を築く。あわせて中国文化や中国の社会に対する理解も深める。

学習者の時間、レベルに応じて丁寧に対応する。

V. 学修の到達目標

- ・中国語特有の発音、アクセントを理解し、正確に発音ができる
- ・基本文型を理解し、応用できる
- ・中国の文化・社会を理解する
- ・中国語に興味を持ち、今後継続的に中国語を学習するための基礎を築く
- ・HSK中国語検定試験にチャレンジできる

VI. 成績評価の方法・基準

自主学習レポート提出（50%）、口頭試験（一人20分）50%

VII. 使用する教材・資料など

- ・参考書：時事中国語の教科書 朝日出版社
医療系中国語会話 白帝社
メディカル実践中国語 朝日出版社
- ・必要に応じてプリントを配布する。（HSK検定試験問題集など）

VIII. 質問への対応方法

講義中、もしくは講義終了後に受け付ける

メールアドレス：y-nobuko@dokkyomed.ac.jp

IX. 求められる事前学習、事後学習及びそれに必要な時間

事前学習と事後学習：毎日10分間音読すること

X. コアカリ記号・番号

(医学教育モデル・コア・カリキュラム令和4年度改訂版)

学習目標

- GE-04-02-01 人の言動の意味をその人の人生史・生活史や社会関係の文脈の中において検討できる。
- LL-01：生涯学習 生涯学び続ける価値観を形成する。
- CM-01-01-01 言語的コミュニケーション技能を発揮して、良好な人間関係を築くことができる。
- CM-01-01-02 非言語的コミュニケーション（身だしなみ，視線，表情，ジェスチャー等）を意識できる。
- SO-06-01-03 個や集団に及ぼす文化・慣習による影響（コミュニケーションの在り方等）を理解している。

XI. 課題（試験やレポート）に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバック：講義中もしくは講義終了後に行う。

XII. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養，利他の精神，医師に求められる品格を身につけ，豊かな人間性を育み，他の医療者と協調して，多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	○
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び，情報・科学技術を活用して，生涯にわたって自ら問題を発見し，解決することができる	
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と，その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し，課題解決に向けて行動することができる	○
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み，医学・医療の進歩に貢献することができる	